

1 第1回給食施設研修会について

日時：平成29年7月5日（水）～6日（木）

場所：広島県東広島庁舎

参加者：計110名（5日69名，6日41名）

- 広島県西部東保健所が主催する本研修会では，管内の病院，福祉施設，保育所及び学校関係者の方を対象として，非常時における衛生管理や給食提供体制に関する情報提供が行われました。
- 広島県立総合技術研究所食品工業技術センターの柴田賢哉副部長から「非常時における介護備蓄食品の必要性～凍結含浸食品で非常時でも食べる楽しみを～」と題し，非常時の備蓄食としての観点から凍結含浸食について紹介されました。
- 会場内の展示スペースを利用し，常温流通できる凍結含浸食として有限会社クリスターコーポレーション及び三島食品株式会社のレトルトタイプの凍結含浸食が紹介されました。
- 研修参加者の多くは，凍結含浸法のことを初めて耳にされたとのことで，試食した凍結含浸食（軟らかい野菜の煮物）に驚かれた様子でした。食材本来の味が残っている，驚くほど軟らかい，などの率直な感想や，どこで購入できるのかなど具体的な質問をいただき，凍結含浸食を知っていただく大変貴重な機会となりました。



講演の様子



試食の凍結含浸食（野菜の煮物）



試食の様子



やわら缶（有クリスターコーポレーション）



りらく（三島食品㈱）

2 今後の活動予定（出展，セミナー等）

H29年8月28日～30日 第64回日本食品科学工学会 口頭発表 2題

（公益社団法人日本食品科学工学会主催，神奈川県）

H30年1月 食品・バイオセミナー（京都府中小企業技術センター主催，京都府）